

沖縄地方海難防止強調運動推進連絡会議

◆ 海の事故ゼロキャンペーン

全国海難防止強調運動実行委員会の運動方針を踏まえて推進します。

◆ 沖縄地方春季大型連休海難防止強調運動

海で安全に楽しく遊ぶために ～大切な命は自分で守る～

(1) 期 間 令和7年4月26日(土)～5月6日(火)

(2) 運動目的

船舶事故防止のため、年間を通して様々な安全啓発活動等を実施しているところ、マリインレジャーやクルージングといった海での活動が活発化しはじめる春季大型連休期間において、船舶運航者及び乗船者等が海で安全に楽しく活動できるよう、重点事項を周知啓発するとともに、地域と連携した安全対策を推進し、かつ、各関係機関との連携を強化した取り組みを行うことによって、船舶事故及び船舶事故に伴う乗船者の人身事故等の減少を図ります。

(3) 重点事項

沖縄県内における令和5年の船舶事故発生状況等を考慮し、以下の項目を推進して活動を実施します。

➤ 小型船舶の事故防止

① モーターボート・水上オートバイ等

発航前検査の徹底及び整備事業者等による定期的な点検整備の推奨等

② 漁船、遊漁船

適切な見張り及び気象海象把握、定時連絡の徹底等

③ カヌー、SUP、ミニボート

「ウォーターセーフティガイド」の普及啓発、「海の安全情報」（第十一管区海上保安本部ホームページ）を含め最新の気象海象情報の確認、単独での行動を控えた複数での行動等

➤ 見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進

① 常時適切な見張りの徹底

② 船舶間コミュニケーションの促進

③ 漁ろう中の船舶との衝突防止

➤ ライフジャケットの常時着用等自己救命策の確保

➤ 団体が提供している安全情報の利用

海での活動に有益な気象、潮汐等の情報を積極的に活用

→ 気象現況・海上工事情報：海の安全情報

→ 気 象 予 報：沖縄気象台ホームページ

→ 潮 汐 情 報：海上保安庁海洋情報部ホームページ

美ら海で楽しく安全に楽しむために

(公社)西部海難防止協会
第十一管区海上保安本部



公益財団法人
日本海難センター



©JCGF



©JCGF

自己救命策確保3つの基本

- その1 ライフジャケットを常時着用
- その2 ケータイ・スマホは防水ポーチに入れて
- その3 海のもしもは **118番**

自船の安全3か条

- その1 発航前、機関や燃料等の点検の実施
- その2 航行時、常時見張りの徹底
- その3 故障時に備え、救助支援者の確保